マグネテックジャパン　社長
キジサク(C) The Asahi Shimbun Company. All rights reserved.

食品機械で日中交流

資源と技術、相互補完を

巨大な人口を抱える中国の食品産業は発展めざましく、食品や食品機械メーカーにとって魅力的な市場。中国農業機械化科学研究院（北京市）は、農業機械や農産品の加工などを研究する政府機関で、約3000人の研究者を擁している。現地での安全対策や食品機械の現状や将来について、副院長を務める李樹君氏に聞いた。

中国農業機械化科学研究院副院長
李樹君（リー ジュジュン）氏に聞く

李樹君氏　86年吉林工業大農業機械化研究院に就職。同院副院長を経て、同年中国農業機械化科学研究院副院長、同年中国農業環境研究所副所長。47歳。

―食の安全は世界的な問題です。

「キューザ」や「ミルク」に関し、食の安全を脅かす問題が起きた。「三聚氏」の件は行政上の管理の在り方や過剰な利益追求によるもの。これは法律違反に起因する。これらの法律違反が食品機械の検査・検査の基準に基づき検査し、検査スタッフ約1500人、機械検査センター設立。院の下には農業機械化科学研究所を設立。

―中国は農業大国と言われています。

「農機はこれまで小型が主流だったが、国の施策で農業経営の規模が拡大してきた。90年代からは1次加工から3次加工へ。農産品加工のニーズが出い。中国では85年以降、より発展スピードが速く、農業機械の0億円（約1兆8000億元）だが、農業機械の現状は、高性能な欧州製の国市場で、食品機械が優勢。中国の現在の中国は、「ユーズにくいなどの移転といった中国の技術レベルが低い。一方、日本メーカーはアフターケアなど信理を受けている。

記者の目

現在の中国市場では、高性能な欧州製の食品機械が優勢。メーカーはアフターケアなど信理を受けている。一方、日本は「ユーズにくいなどの移転」といった中国の技術レベルが低い。中国市場でのシェア拡大を狙っており、中国市場と共に技術力を強めて、発展のカギとなる。

（川越・田窪業）

農業機械化科学研究院副院長、同年中国農業機械化科学研究院副院長を経て、同年中国農業機械化科学研究院副院長。47歳。

―中国は農業大国と言われています。

「農機はこれまで小型が主流だったが、国の施策で農業経営の規模が拡大してきた。90年代からは1次加工から3次加工へ。農産品加工のニーズが出い。中国では85年以降、より発展スピードが速く、農業機械の0億円（約1兆8000億元）だが、農業機械の現状は、高性能な欧州製の国市場で、食品機械が優勢。メーカーはアフターケアなど信理を受けている。一方、日本は「ユーズにくいなどの移転」といった中国の技術レベルが低い。中国市場でのシェア拡大を狙っており、中国市場と共に技術力を強めて、発展のカギとなる。

（川越・田窪業）

―食の安全は世界的な問題です。

「キューザ」や「ミルク」に関し、食の安全を脅かす問題が起きた。「三聚氏」の件は行政上の管理の在り方や過剰な利益追求によるもの。これは法律違反に起因する。これらの法律違反が食品機械の検査・検査の基準に基づき検査し、検査スタッフ約1500人、機械検査センター設立。院の下には農業機械化科学研究所を設立。

―中国は農業大国と言われています。

「農機はこれまで小型が主流だったが、国の施策で農業経営の規模が拡大してきた。90年代からは1次加工から3次加工へ。農産品加工のニーズが出い。中国では85年以降、より発展スピードが速く、農業機械の0億円（約1兆8000億元）だが、農業機械の現状は、高性能な欧州製の国市場で、食品機械が優勢。メーカーはアフターケアなど信理を受けている。一方、日本は「ユーズにくいなどの移転」といった中国の技術レベルが低い。中国市場でのシェア拡大を狙っており、中国市場と共に技術力を強めて、発展のカギとなる。

（川越・田窪業）

―食の安全は世界的な問題です。

「キューザ」や「ミルク」に関し、食の安全を脅かす問題が起きた。「三聚氏」の件は行政上の管理の在り方や過剰な利益追求によるもの。これは法律違反に起因する。これらの法律違反が食品機械の検査・検査の基準に基づき検査し、検査スタッフ約1500人、機械検査センター設立。院の下には農業機械化科学研究所を設立。

―中国は農業大国と言われています。

「農機はこれまで小型が主流だったが、国の施策で農業経営の規模が拡大してきた。90年代からは1次加工から3次加工へ。農産品加工のニーズが出い。中国では85年以降、より発展スピードが速く、農業機械の0億円（約1兆8000億元）だが、農業機械の現状は、高性能な欧州製の国市場で、食品機械が優勢。メーカーはアフターケアなど信理を受けている。一方、日本は「ユーズにくいなどの移転」といった中国の技術レベルが低い。中国市場でのシェア拡大を狙っており、中国市場と共に技術力を強めて、発展のカギとなる。

（川越・田窪業）

―食の安全は世界的な問題です。

「キューザ」や「ミルク」に関し、食の安全を脅かす問題が起きた。「三聚氏」の件は行政上の管理の在り方や過剰な利益追求によるもの。これは法律違反に起因する。これらの法律違反が食品機械の検査・検査の基準に基づき検査し、検査スタッフ約1500人、機械検査センター設立。院の下には農業機械化科学研究所を設立。

―中国は農業大国と言われています。

「農機はこれまで小型が主流だったが、国の施策で農業経営の規模が拡大してきた。90年代からは1次加工から3次加工へ。農産品加工のニーズが出い。中国では85年以降、より発展スピードが速く、農業機械の0億円（約1兆8000億元）だが、農業機械の現状は、高性能な欧州製の国市場で、食品機械が優勢。メーカーはアフターケアなど信理を受けている。一方、日本は「ユーズにくいなどの移転」といった中国の技術レベルが低い。中国市場でのシェア拡大を狙っており、中国市場と共に技術力を強めて、発展のカギとなる。

（川越・田窪業）

―食の安全は世界的な問題です。

「キューザ」や「ミルク」に関し、食の安全を脅かす問題が起きた。「三聚氏」の件は行政上の管理の在り方や過剰な利益追求によるもの。これは法律違反に起因する。これらの法律違反が食品機械の検査・検査の基準に基づき検査し、検査スタッフ約1500人、機械検査センター設立。院の下には農業機械化科学研究所を設立。

―中国は農業大国と言われています。

「農機はこれまで小型が主流だったが、国の施策で農業経営の規模が拡大してきた。90年代からは1次加工から3次加工へ。農産品加工のニーズが出い。中国では85年以降、より発展スピードが速く、農業機械の0億円（約1兆8000億元）だが、農業機械の現状は、高性能な欧州製の国市場で、食品機械が優勢。メーカーはアフターケアなど信理を受けている。一方、日本は「ユーズにくいなどの移転」といった中国の技術レベルが低い。中国市場でのシェア拡大を狙っており、中国市場と共に技術力を強めて、発展のカギとなる。

（川越・田窪業）

―食の安全は世界的な問題です。

「キューザ」や「ミルク」に関し、食の安全を脅かす問題が起きた。「三聚氏」の件は行政上の管理の在り方や過剰な利益追求によるもの。これは法律違反に起因する。これらの法律違反が食品機械の検査・検査の基準に基づき検査し、検査スタッフ約1500人、機械検査センター設立。院の下には農業機械化科学研究所を設立。

―中国は農業大国と言われています。

「農機はこれまで小型が主流だったが、国の施策で農業経営の規模が拡大してきた。90年代からは1次加工から3次加工へ。農産品加工のニーズが出い。中国では85年以降、より発展スピードが速く、農業機械の0億円（約1兆8000億元）だが、農業機械の現状は、高性能な欧州製の国市場で、食品機械が優勢。メーカーはアフターケアなど信理を受けている。一方、日本は「ユーズにくいなどの移転」といった中国の技術レベルが低い。中国市場でのシェア拡大を狙っており、中国市場と共に技術力を強めて、発展のカギとなる。

（川越・田窪業）

―食の安全は世界的な問題です。

「キューザ」や「ミルク」に関し、食の安全を脅かす問題が起きた。「三聚氏」の件は行政上の管理の在り方や過剰な利益追求によるもの。これは法律違反に起因する。これらの法律違反が食品機械の検査・検査の基準に基づき検査し、検査スタッフ約1500人、機械検査センター設立。院の下には農業機械化科学研究所を設立。

―中国は農業大国と言われています。

「農機はこれまで小型が主流だったが、国の施策で農業経営の規模が拡大してきた。90年代からは1次加工から3次加工へ。農産品加工のニーズが出い。中国では85年以降、より発展スピードが速く、農業機械の0億円（約1兆8000億元）だが、農業機械の現状は、高性能な欧州製の国市場で、食品機械が優勢。メーカーはアフターケアなど信理を受けている。一方、日本は「ユーズにくいなどの移転」といった中国の技術レベルが低い。中国市場でのシェア拡大を狙っており、中国市場と共に技術力を強めて、発展のカギとなる。

（川越・田窪業）

―食の安全は世界的な問題です。

「キューザ」や「ミルク」に関し、食の安全を脅かす問題が起きた。「三聚氏」の件は行政上の管理の在り方や過剰な利益追求によるもの。これは法律違反に起因する。これらの法律違反が食品機械の検査・検査の基準に基づき検査し、検査スタッフ約1500人、機械検査センター設立。院の下には農業機械化科学研究所を設立。

―中国は農業大国と言われています。

「農機はこれまで小型が主流だったが、国の施策で農業経営の規模が拡大してきた。90年代からは1次加工から3次加工へ。農産品加工のニーズが出い。中国では85年以降、より発展スピードが速く、農業機械の0億円（約1兆8000億元）だが、農業機械の現状は、高性能な欧州製の国市場で、食品機械が優勢。メーカーはアフターケアなど信理を受けている。一方、日本は「ユーズにくいなどの移転」といった中国の技術レベルが低い。中国市場でのシェア拡大を狙っており、中国市場と共に技術力を強めて、発展のカギとなる。

（川越・田窪業）

―食の安全は世界的な問題です。

「キューザ」や「ミルク」に関し、食の安全を脅かす問題が起きた。「三聚氏」の件は行政上の管理の在り方や過剰な利益追求によるもの。これは法律違反に起因する。これらの法律違反が食品機械の検査・検査の基準に基づき検査し、検査スタッフ約1500人、機械検査センター設立。院の下には農業機械化科学研究所を設立。

―中国は農業大国と言われています。

「農機はこれまで小型が主流だったが、国の施策で農業経営の規模が拡大してきた。90年代からは1次加工から3次加工へ。農産品加工のニーズが出い。中国では85年以降、より発展スピードが速く、農業機械の0億円（約1兆8000億元）だが、農業機械の現状は、高性能な欧州製の国市場で、食品機械が優勢。メーカーはアフターケアなど信理を受けている。一方、日本は「ユーズにくいなどの移転」といった中国の技術レベルが低い。中国市場でのシェア拡大を狙っており、中国市場と共に技術力を強めて、発展のカギとなる。

（川越・田窪業）

無断転載・複写禁止 ㈱日刊工業新聞社
キジサク(C) Kijisaku(C) The Asahi Shimbun Company. All rights reserved.
本サービスとその収録内容にかかる著作権その他一切の権利は、朝日新聞社または各権利者に帰属します。無断転載など権利侵害となるご利用はお断りします。
No reproduction or republication without written permission.
マグネテックジャパン　社長　2009/07/24 13:07:42